

仕 様 書

1 件名

新地層処分模型展示車の製造及び付随するコンテンツの製作

2 目的

地層処分模型展示車（以下、展示車という）は、車両製作（2002年）時から18年が経過し老朽化が進んでおり、油圧・電気系統の経年劣化等による故障のリスクや、故障時の代替部品の市場供給停止による修理不可のリスク等が存在する。展示車および展示物等を活用した広報活動は今後も継続して実施することから、新車両の製造を実施することで、地層処分に関する必要性や安全性について、効果的に訴求対象の理解を図ることが出来るよう、万全を期す。

3 実施内容

展示車について、以下の内容を実施する。なお、安全管理上問題のない設計および進め方を徹底すること。

- ① 展示車の効果的な製造方法を企画する。
- ② ①の企画に基づき、必要となる車両の購入を行う。
- ③ ①の企画に基づき、必要となる調達した車両の改装を実施する。

4 仕様

（1）訴求対象

- ・ファミリー層（小学5年生くらいの子どもを含む）

（2）納入の形態

ア.企画に基づき必要となる車両の購入

- ・日本国内メーカーの8t車を新車で調達すること

イ.企画に基づき必要となる車両の改装

- ・集客につながるアイキャッチ効果の高い外装を施すこと
- ・機構が提供する15分程度の3D映像を展示車内で上映することを前提とすること
- ・地層処分の理解促進につながる新規コンテンツを開発し、車両に備え付けること
- ・調達した車両の改装にあたって以下の内容を施すこと
 - ① 地層処分の広報上、必要な内容を展示すること
 - ② 荷台部分の開閉等により展示スペース、シアター用スペースを設けること
 - ③ 上記スペースは20m²～25m²程度確保すること
 - ④ 荷物および車いす利用者用のゲートを設置すること
 - ⑤ シアター用スペースにおいて、15名程度の人員を受け入れできるスペースを設けること
 - ⑥ 出入口を2か所設置すること
 - ⑦ 広報活動に必要な資材運搬ができるスペースを確保すること
 - ⑧ 車両内に冷暖房装置を設置すること
 - ⑨ 装置駆動電源として必要な容量の発電機を複数台設置すること

- ⑩ 複数台の発電機の格納、運搬ができる仕様とすること
- ⑪ 体験コンテンツに必要な電気配線を行うこと

(3) その他

- ・状況の報告のため、定期的に機構と打ち合わせを実施する。
- ・新展示車、新規コンテンツ等の保守管理等に関わる事項について、専門的知見に基づき適切に助言、提案を行うこと。
- ・成果品に関わる著作権等の一切の権利は、原子力発電環境整備機構に属するものとする。

5 納入期日

2021年9月30日

6 納入物

4(2) 納入の形態のとおり。併せて納入内容を示した報告書も提出すること。

7 留意事項

(1) 受託者は以下を遵守し業務を実施すること。

- ①機構の掲げる経営理念に則り、かつ、機構の事業の社会的影響の大きさに特に留意して誠意をもって受託業務を実施すること。
- ②機構の事業の公正性、透明性および信頼性を棄損することのないよう受託業務を実施すること。

(2) 受託者は業務運用に伴うリスクと対応策を想定し体制を構築すること。

(3) 再委託については、機構が再委託を承認した場合を除き原則禁止とする。再委託を行う際には、契約書の規定に基づき再委託承認申請手続きを行うこと。また、必要な事項について再委託先と書面により契約を締結し、再委託先の管理を徹底すること。その際、上述(1)(2)について記載し、遵守させること。なお、入札にあたっては、企画書に再委託先の事業概要を添付すること。

(4) 機構の求めに応じ、現場体制の確認ができるようにすること。

(5) 機構の求めに応じ、業務の実施状況を書面で報告すること。

8 その他

本仕様書に記載されている事項、および本仕様書に記載のない事項について、疑義が生じた場合は、当機構と協議のうえ、その決定に従うものとする。

以上